

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	令和3年4月1日	終期	令和6年3月31日
補助事業名 〔下段に制度概要を記載〕	児童生徒通学助成補助金 旧白根地区及び巻地区において、学校統合等により通学距離が遠距離となり徒歩による登校が困難になった児童生徒に対し、登校のため必要となった費用の一部を補助するもの。学校統合等の理由で児童生徒が登校できないことを防ぎ、他の保護者との公平性から保護者負担を軽減させることを目的とする。						
款・項・目	教育費・教育総務費・教育振興費						
所属等	教育委員会事務局 学校支援課 庶務係 古仲 内線 3 3 2 5 7						

年 度		令和3年度（1年目）		令和4年度（2年目）		令和5年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	1,914		2,338		2,334	
	決算(千円)	1,737		2,057		1,785	
補助率		30～45%		30～45%		30～45%	
目 標		対象児童・生徒数 174名（旧白根地区：40名、旧巻地区134名） <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上	98.9%	172名	92.0%	160名	98.9%	172名
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		個人情報保護のため公表していない。					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input checked="" type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input checked="" type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過充当になっていないか（繰越金が生じていないか）	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> bの補助率については、一部の地域に一定日数分や冬季間分を全額補助するため補助率が1/2を超えるが、その場合も年間を通せばすべて1/2以内である。また、cの補助額については申請者が団体ではなく、個人（保護者）となっているため、補助額が5万円以下となっている。 <g～hにおける取組>				
	目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>			
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること この補助金は、学校統合等の理由により、通学距離が遠距離となり、徒歩による通学が困難となった児童生徒が通学のために利用せざるを得ないバス代等で負担増となった保護者への負担の軽減を図り、また対象児童生徒が問題なく登校できること（不登校の未然防止）を目的としており、その公平性・必要性から継続とした。					